

山層雲の峡ビヅターセンター

同じ形はひとつもありません。



【フロストフラワー～3月】放射冷却で冷えきった冬の朝などに湖・川・沼・水たまりなどで見かけます。この現象の正体は「水蒸気の結晶」なのです。水面から蒸発した水蒸気が凍って、氷のカケラなどの小さく突起した所に付きます。その突起を中心に水蒸気が次々に凍つき、結晶となって大きく成長し、花のような形になります。フロストの意味は「霜」、つまり「霜の花」とか「氷の華」と呼ばれています。条件は、気温-15℃以下・無風・薄い氷・積雪無…中々出会えません。

【クマゲラ～2月↓】お馴染の「クマゲラ」。2月の寒い朝、クマゲラのドラミングが聞こえ近くに行ってみると雌のクマゲラがいました。クマゲラが木をつつく目的をご存知ですか？①木の中にいる虫を捕る為 ②巣穴・ねぐら穴をあける為 ③ドラミングの為なのです。ドラミングとは、なわばり宣言や求愛、コミュニケーションのために木をつついて音を出す行動です。さえずりと同じ役割なのです。わずか数秒程度ですが、その間に20回程つづきます。くちばしと頭、痛くないんでしょうか？



【疥癬(かいせん)病のキタキツネ～3月↑】

以前にも「山だより」や「センターだより」でご紹介しましたが、病気にかかったキツネです。写真が見つらいですが、尾の毛が抜け落ちています。原因は人間。甘みのある菓子等を与えることにより、下痢を起こします。免疫力が落ち体の中は「ダニ」だらけ。猛烈なかゆみに襲われ、殆どの毛は抜け落ち眼も見えなくなりやがて息絶えます。感染力が非常に強く、近くにいるキツネはほぼ全滅です。どうか野生の動物にはエサを与えないで下さいね。(涙)

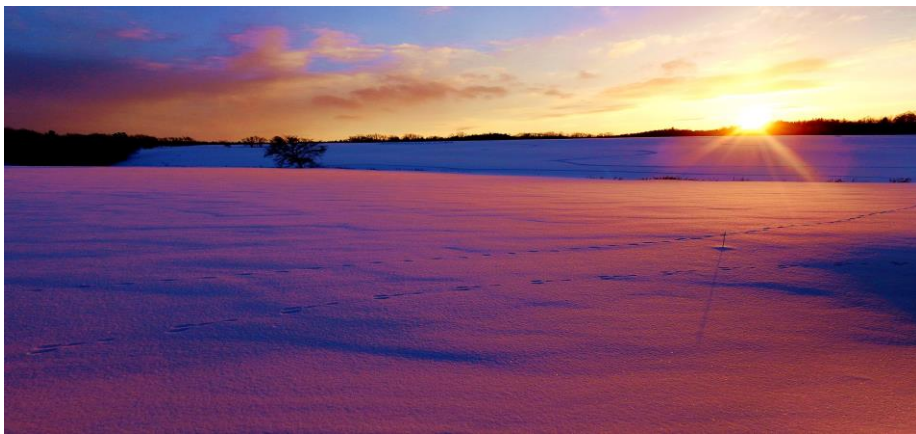


ニセイカウシュツペ山



【オオワシ・左 オジロワシ・右～3月↑】

天然記念物の両鳥、越冬したようです。特に両鳥ともほぼ幼鳥・・・。エゾシカの死骸・残滓(ざんし・残りかす)を求めて数年前に飛来、とうとう越冬・繁殖をしているようです。その数も、年々増加しています。

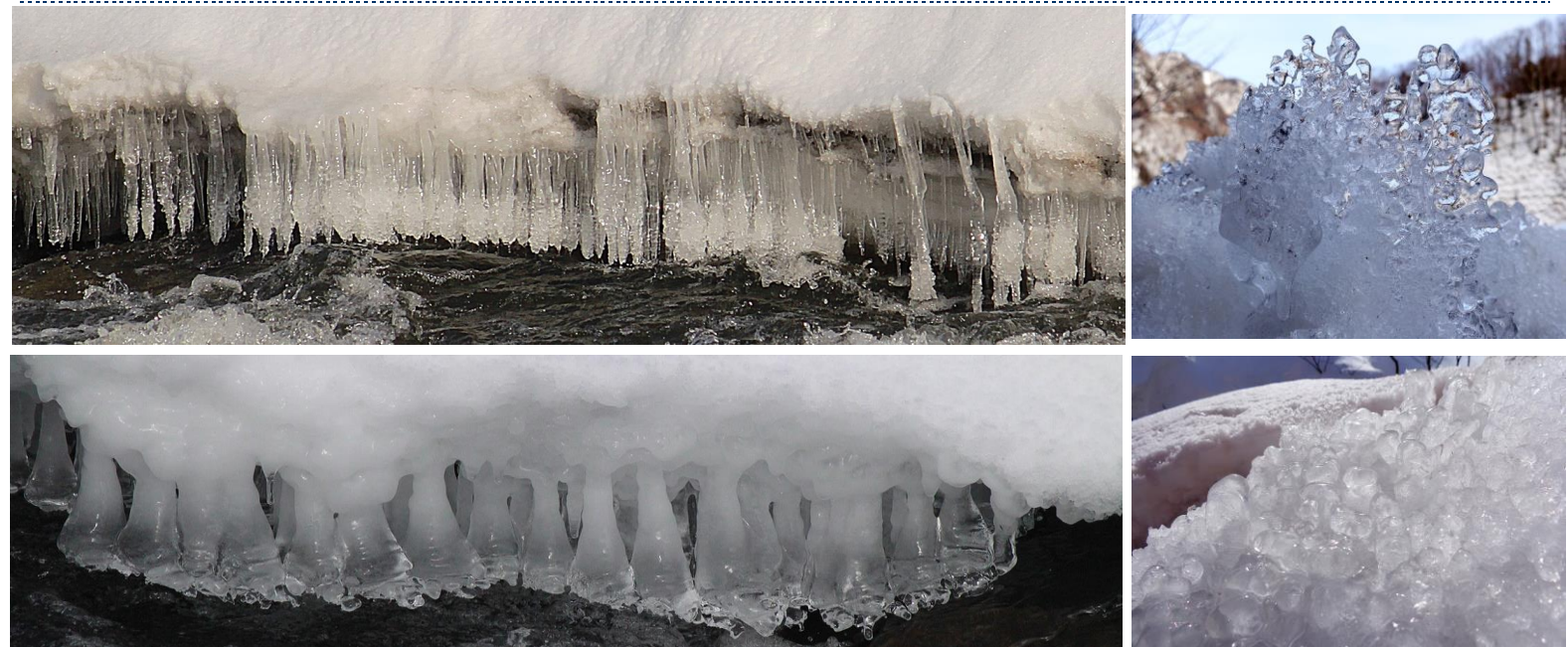
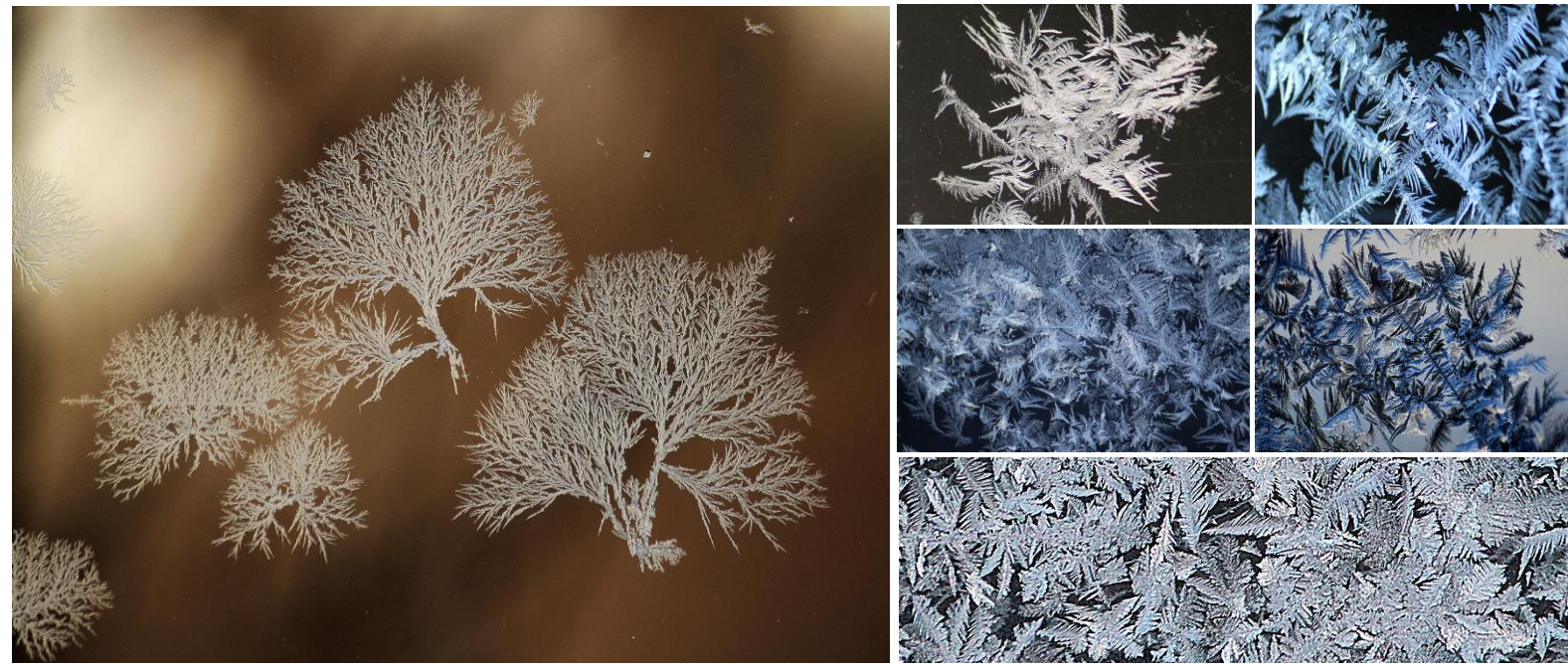


【茜色と曙色～2月↑】写真上は夕焼け時、写真下は朝焼け時です。一般的には、夕焼けの空を表す色として茜色、朝焼けは曙色です。茜色はアカネ科の多年草の「茜」、根からとれる赤色染料だけで染めた濃い赤色のことで、「暗赤色」という別称もあります。曙色はオレンジ色がかったピンク色で、別名「東雲色 しののめいろ」「オーロラ色」と呼ばれています。色にも「色々」とありますね。大雪森のガーデンから



【シマエナガ～3月↑】センターの人気者エナガに出会いました。日中はそろそろ暖かくなってきました。外に出て野鳥観察でもいかがですか？

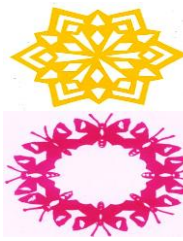
【窓霜～2月】 霜には地面に降りるもののほか、樹木にできる「樹霜」がよく知られていますが、積もった雪の表面にできる「雪面霜」、その内部の表面に近いところにある「雪中霜」などもあります。写真のように窓ガラスにできるものは「窓霜」といわれていますが、窓ガラスが0℃以下の寒気にさらされたとき、室内の水分がガラス表面に凝結してできる羽毛状の氷結晶模様です。結晶が伸びて「シダ」の葉のように見えることから「霜羊歯 しもした」～とも呼ばれています。えっヒツジ?と思われそうですが、植物の若芽が羊の角のように巻いている様子に似ていることから付けられたようです。写真左側の霜は、樹木に似た霜となっていますが中々珍しい霜模様です。



←↑ **【飛沫氷柱～3月】** 川沿いなどで水しぶきがかかるところに見られる氷の造形です。跳ねた水しぶきが少しずつ凍り付き、時間をかけながら成長していきます。

【ジュエリーアイス??? ↑

屋根から落ちた水滴が凍って、神秘的な形になっていました。よく見ると上は結晶のようなものが見えることから「クリスタルアイス」、下は水の玉のように見えることから「ボールオブアイス」。想像が膨らみますね。実は外国のお客様が興味津々、皆さん写真を撮って行かれます。～3月



折って切って開いたら、あらステキ♪
子供から大人まで楽しめます。
参加自由・無料/申し込みは不要です

■平成30年度年間講座策定中です■

4月には確定し皆様にご案内予定です。
今しばらくお待ちくださいませ。

★★観覧会は事前申し込みが必要です★★

★★詳細についてはお問合せください★★

■大雪山フィールドノート写真展■

(日時) 常時展示

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

(内容) 一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

しきものカレンダー

1月↓		上川・層雲峡気象↓ (積雪は10cm以上記載)	
1/30	キレンジャク約20羽群れ	上	1/21 層雲峡降雪15cm 上川10cm
1/31	キレンジャク群れ	上層	1/29 上川降雪13cm
2月↓		1/31	
2/1	ウソ群れ シメ	上	1月降雪量 層雲峡163cm 上川158cm
2/2	オジロワシ、キタキツネ	上	昨年同月 層雲峡118cm 上川 87cm
	オオワシ、ツグミ	層	1月積雪深 層雲峡125cm 上川 80cm
2/6	日暈、オジロワシ	上	昨年同月 層雲峡127cm 上川 81cm
2/7	彩雲、オオワシ	層	1/31 層雲峡積雪深125cm 1月観測史上第3位
2/8	オオワシ2、オジロワシ1、クマガラ雌	層	2/1 上川町-18.9℃
2/10	イズナ、オオワシ	上	センター前早朝最低気温-20℃ 上川町-21.6℃
2/14	彩雲、ウソ群れ	上	2/3 センター前早朝最低気温-21℃
2/17	クマガラ、エゾフクロウ	層	2/7 上川町-22.6℃
2/18	キレンジャク群れ、オオワシ	層	2/8 層雲峡降雪13cm 上川11cm
2/20	オジロワシ	層	2/11 層雲峡降雪31cm 上川24cm
2/22	オオワシ	層	2/12 センター前最高気温-12℃ 今期最低
2/28	彩雲	層	2/17 層雲峡降雪12cm
3月↓		2/18	
3/3	オオワシ	層	上川町-22.0℃
3/5	キレンジャク	上	2/20 層雲峡降雪12cm 上川15cm
3/6	エゾモンガ	上	2/23 層雲峡降雪11cm 上川13cm
3/8	カワガラス	上	2/28 2月降雪量 層雲峡121cm 上川123cm
3/10	ハイタカ	上	昨年同月 層雲峡141cm 上川113cm
3/11	彩雲	層	2月積雪深 層雲峡132cm 上川90cm
	マヒワ、カワアイサ、エゾシカ群れ約30頭	上	昨年同月 層雲峡155cm 上川94cm
	オオワシ2、オジロワシ幼鳥1	上	3/1 上川 最大瞬間風速25.6m/s 3月観測史上1位
3/17	オジロワシ・オオワシ約20羽の群れ	上	1-2日にかけて、道内大荒れ
3/18	彩雲、オオワシ	層	3/2 層雲峡降雪28cm 上川32cm
黒岳気象他↓		3/3	
2/1	七合目積雪360cm	上	上川降雪11cm
2/12	七合目積雪410cm	上	3/4 層雲峡・上川降雨
2/13	七合目積雪430cm	上	センター前最高気温+7℃
2/25	七合目積雪440cm	上	3/8 夜半から3日にかけて層雲峡・上川降雨
3/2	七合目積雪445cm	上	上川町清川地区 川氾濫 裏道道路冠水
3/5	七合目積雪460cm (昨年の最大積雪量上回る)	上	温泉街施設も床上浸水多数
3/7	七合目積雪470cm	上	3/9 日降水量 層雲峡83mm 上川30mm
3/9	雨の影響で積雪20cm減る 450cm	上	層雲峡・上川ともに3月観測史上1位
3/14	雨の影響で積雪10cm減る 440cm	上	3/13 センター前最高気温+9℃
3/15	七合目積雪450cm	上	3/14 センター前最低気温-1℃
3/18	七合目積雪460cm	上	3/15 層雲峡降雪17cm 上川21cm
3/20	七合目積雪485cm	上	3/16 層雲峡降雪12cm
		上	3/19 層雲峡降雪26cm 上川10cm
カレンダー期間 01/21-03/20			
観測地：上・上川 層・層雲峡			

今回の子ビタね

発行：大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

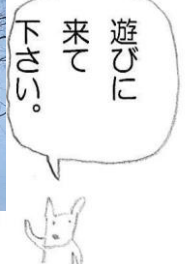
アドレス : <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月~10月/8:00~17:30無休・入館無料

11月~5月/9:00~17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2018年3月25日発行

ちょっと木が邪魔ですが、驚くこと30頭以上の大きな群れでした。撮れたのは約10頭ですが・・・。何と、一列に並んで山から下りてきました。~3月



白黒紙面でご覧の皆様へ ~ パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。